ThemiStruct-WAM仕様

動作環境

OS	・RedHat Enterprise Linux ・CentOS
アプリケーションサーバー	・Apache Tomcat

連携アプリケーション環境

Webエージェント	・Apache HTTP Server IIS、Tomcat
ID連携・認可	・Microsoft Office 365 / G Suite / Salesforce 学術認証フェデレーション その他SAML認証対応サービス

対応ブラウザ

・Internet Explorer　・Microsoft Edge　・Google Chrome　・Apple Safari　・Mobile Safari

※記載のOS、アプリケーション、ブラウザ等における本ソリューションの対応バージョンについてはお問い合わせください

［関連ソリューション］

ThemiStruct®-IDM
テミストラクト アイデンティティマネージメント

アカウント情報を一元管理するID管理ソリューション
・複数のID管理基盤にまたがるID属性情報の統合が可能
・クラウドサービスをはじめ、多彩なID連携が可能
・ロール（役割）による権限設定が可能

ThemiStruct®-CM
テミストラクト サーティフィケートマネージメント

電子証明書発行・管理ソリューション
・ベースソフトウェアに「EJBCA」を採用
・証明書を発行するための「認証局の作成」や、CRLの管理など、「認証局の管理」が可能

ThemiStruct®-OTP
テミストラクト ワンタイムパスワード

ワンタイムパスワード認証ソリューション
・端末IDなどの固有情報から生成したワンタイムパスワードを発行
・ソフトウェアトークン型のためデバイスの配布が不要

・記載の内容は予告なしに変更する場合があります。
・「ThemiStruct」、「Identity Platform」はオージス総研の登録商標です。
・「Google」、「G Suite」は、Google Inc.の登録商標または商標です。
・「Office 365」は、Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
・「Salesforce」は、salesforce.com inc.の登録商標または商標です。
・その他、記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

開発元
オージス総研
https://www.ogis-ri.co.jp
info@ogis-ri.co.jp

営業企画部
［東　京］TEL:03-6712-1201
［名古屋］TEL:052-209-9390
［大　阪］TEL:06-6871-0854

お問い合わせ

TMS-S22

オージス総研

ThemiStruct®-WAM
テミストラクト
Web Access Management

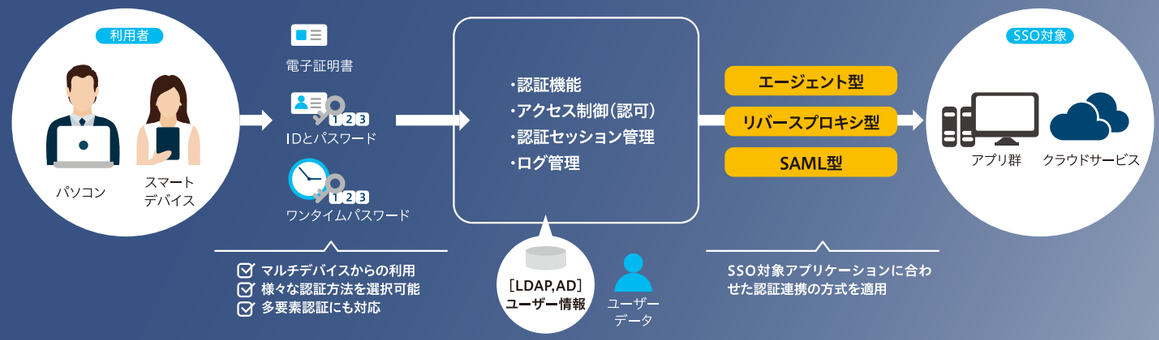
社内外でクラウドサービスを シームレスにつなぐ OpenAMベースの シングルサインオン

シングル サインオン

モバイルから 安全なアクセス

認証に関わる「費用」を トータルに「削減」

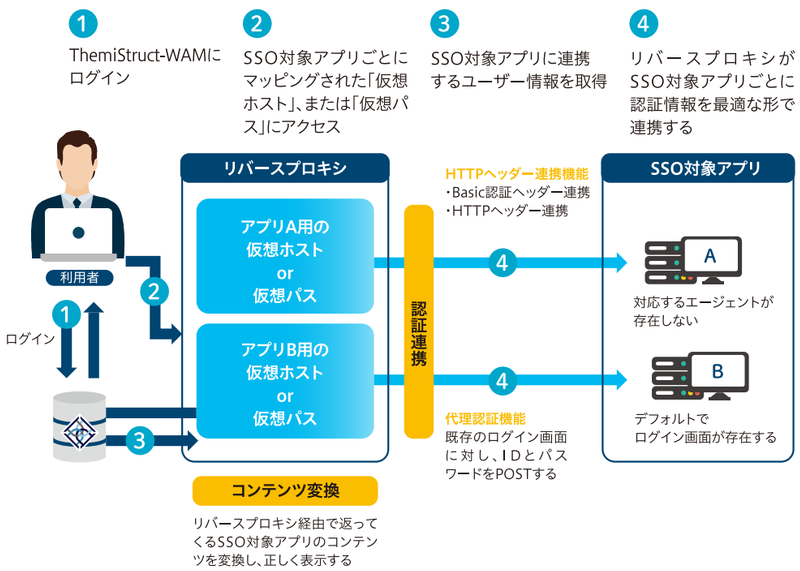
様々なデバイスから、クラウドサービスや企業内アプリケーションへのログインが可能となるシングルサインオン機能を提供します。



アプリケーションとの連携方式

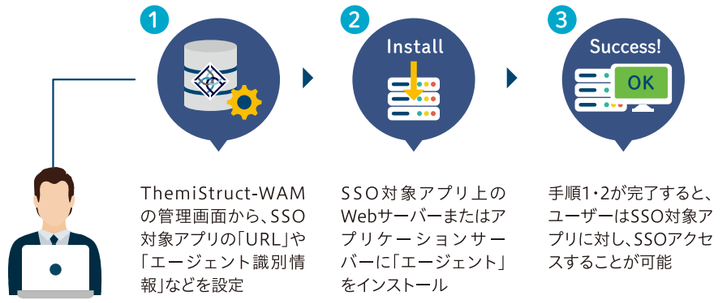
リバースプロキシ型シングルサインオン

シングルサインオン対象アプリケーションに対し、認証情報を連携するリバースプロキシサーバーを経由することでシングルサインオンが可能となります。



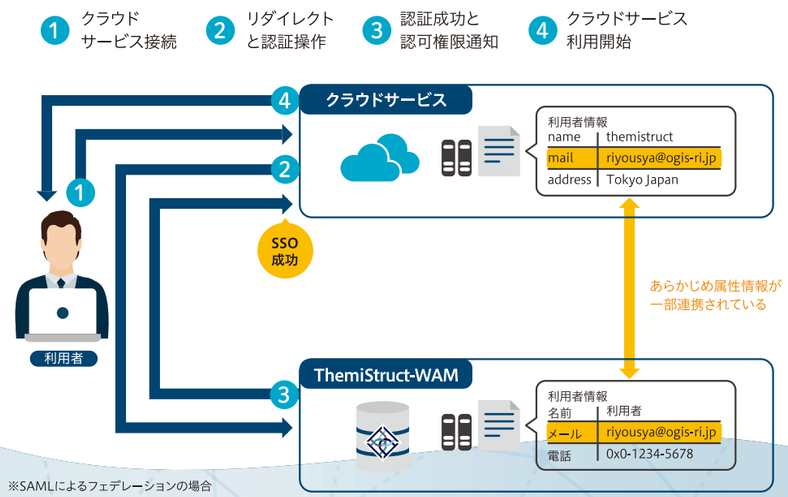
エージェント型シングルサインオン

Webサーバー、アプリケーションサーバーにエージェントを導入することでシングルサインオンの実現が可能です。



フェデレーション型シングルサインオン

G Suite、SalesforceやOffice 365をはじめとするクラウドサービスとID関連情報を連携させたシングルサインオンの実現が可能です。



※SAMLによるフェデレーションの場合

主要機能

認証機能

認証方式を組み合わせることで利用環境にあった認証強度、利便性の向上が図れます。必要に応じて、多要素・多段階認証など複数の認証処理が可能です。

認証セッション管理機能

連携先アプリケーションに対する認証状態や有効期間の管理が可能です。利用環境やセキュリティレベルに応じたアクセス環境を構築することができます。

ログ管理機能

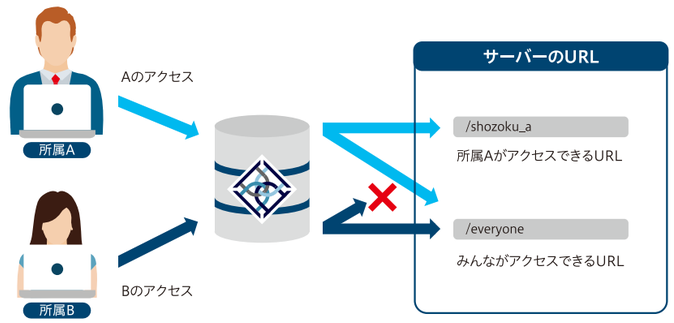
ログイン時間、認証成否などの監査情報を記録します。ログ管理や不正アクセスの調査に活用可能です。

リスクベース認証

ユーザーがシステムを使用する環境に関する情報である、時間帯、ネットワーク（IPアドレス）、デバイスなどの情報から通常のアクセスパターンに合致した利用か否かを判定し、正規ユーザーでないと疑われる場合にのみ、追加認証を要求するといったリスクに応じた認証方式の変更が可能です。

認可機能

URLベースでのアクセスコントロールを設定することができます。
URLは正規表現に対応可能で、汎用的なURLを定義することが可能です。さらにユーザー・グループ・ロール単位での認可や条件付き（曜日・時間など）認可が可能です。



主要な認証方式

- ID/PW認証（LDAP、ActiveDirectory）
- 統合Windows認証（DesktopSSO認証）
- ワンタイムパスワード認証
- 電子証明書認証
- OpenID Connect
- SAML　など

主要なシングルサインオン連携方式

- リバースプロキシ型
- エージェント型
- 代理認証
- 認証フェデレーション（SAMLなど）